

軸となる取組・活動

人権・キャリア教育 人権としての教育「生きる力」 人権のための教育「地域・社会とのつながり」 人権についての教育「行動できる力」

義務教育卒業時につけたい力<規範意識の定着>

規範意識を身に付け、正しく判断し 夢に向かって自分らしい生き方を実現する（キャリア形成）

- ・自分自身がかけがえのない存在であることを自覚するとともに、自他の個性や立場を尊重する態度
- ・自律の精神を重んじ、自主的に考え、判断し実行する態度
- ・未来へ向けて夢や志をもち、実践する態度

学年または学年区分ごとにめざす姿

・進んであいさつする子	・決まりや規則の大切さが分かり、進んで守る子	・相手の立場に立って考える子	・自分のよさや個性が分かる子
・自分の役割が分かり進んでする子	・自分によさを見つけ伸ばしていくことを努力する子	・長所と短所が分かり、改善しようとする子	・夢をもち、見通しをもって将来設計できる子（短期・長期）
・決められた約束を守る子	・家族や友達のよさに気付く子	・社会のルールやマナーを考え、主体的に行動する子	・夢の実現のための課題を見つけ、克服できるよう努力する子
・自分によさを見つけられる子	・家庭や地域でできることを見つけて取り組める子	・家庭や地域で自分が果たせる役割を知り、責任をもってしようとする子	・自分で決めたことを尊重し、最後までやりぬこうとする子
小1（1年）	小2（2年）	小3（3年）	小4（4年）
取組・活動	<4小学校の取組>	小5（5年）	小6（6年）
中1（7年）	中2（8年）	中3（9年）	

道徳の実践 「行動できる力」

誰にでも温かい心で接し、親切にしようとする心情を育てる。	困っている友達に対して、思いやりの心をもって接しようとする態度を育てる。	相手のことを思いやり、親切にしようとする心情を育てる。	相手の気持ちに寄り添って、互いに信頼し、励まし合って友情を深めていくことを努力する。	誰に対しても思いやりの心をもち、常に相手の立場に立って物事を考え、優しく親切に接しようとすることを育てる。	利害や損得にとらわれず、誰に対しても温かく思いやりの心をもち、親切にしようとする心情を育てる。	他の人々に対し、思いやりの心をもって接していることを感し取り、感謝と思いやりの心をもって行動しようとする心を育てる。	人は関わり合いの中で生きていることを感し取り、感謝と思いやりの心をもって接しようとする態度を育てる。	温かい人間愛の精神を深め、他の人々に対して思いやりの心をもって接しようとする態度を育てる。
自分の役割をしつかりやろうとする心情を育てる。	勇気をもって行動することの大切さに気づき、よいと思ったことは積極的に行っていこうとする態度を養う。	自分でやろうと決めたことはあきらめないで、工夫して粘り強くやり遂げようとする意欲を育てる。	進んでみんなのために働くとする態度を養う。	集団の中で自分の役割を自覚し、主体的に責任を果たそうとする態度を養う。	社会のために役立つ喜びを知って、進んで公共のために役立とうとする態度を養う。	自分自身の弱い部分に流されず、しっかりととした自分をもって努力していこうとする態度を育てる。	自分で考えて行動し、自己の行為の結果に対して責任をもとうとする心を育てる。	様々な立場に立てて考えることで、自分で考えて行動し、自己の行為の結果に対して責任をもとうとする心を育てる。

特別活動 話し合いの充実

生き方探究・キャリア教育の視点 「生きる力」 地域とともに・地域から学ぶ 「地域・社会とのつながり」

生活科の取組を通して地域を学ぶ	生活科の取組を通して地域を探検する	総合的な学習の時間を通して地域を知る	総合的な学習を通して地域の文化を知る	スクーデントシティ学習	総合的な学習の時間を通して生き方を学ぶ	探究活動	生き方探究・チャレンジ体験	探究活動個人研究発表
-----------------	-------------------	--------------------	--------------------	-------------	---------------------	------	---------------	------------

◆学びの約束・ルール

項目	小1（1年）	小2（2年）	小3（3年）	小4（4年）	小5（5年）	小6（6年）	中1（7年）	中2（8年）	中3（9年）
自学自習の習慣化	家庭学習を最後までやりきる。	自主学習の進め方を知り、自主学習に挑戦する。	きらめき手帳・学習の有効実用と定着	予定を立て 計画的に学習を行う。自主学習の工夫を行う。	きらめき手帳・学習の有効実用と定着	①予習で工夫、復習に重点を置く。 ②ノートの有効活用を行う。 ③問題集を上手に使う。			
話し方・聞き方・話し合いの仕方	全員に聞こえる声の大きさで話す。 話をする人のほうを見て聞く。 物を指示しながら、相手意識をもちながら話す。	相手や場にあった話し方をする。 アクティブラリスニングをしながら、相違点に気を付けて聞く。	目的や意図を明確にして話す。 必要に応じてメモを取りながら聞く。 「何のための話し合いか」目的を明確にもち、話し合う。	相手の意見を受けて、自分の考えを的確に表現する。 必要な情報などメモに取りながら自分の考えと比較しながら聞く。 豊かな学びにつながる交流をする。					
共通のきまり	学習面 ・時間管理ができる（休憩・移動・準備時間）。 ・授業のはじめと終わりにあいさつをする。 ・テストについては、計画的に家庭学習に臨み、見直しをしたりほかの解き方に挑戦したりして最後まで取り組む。 生活面 ・自分から進んであいさつする。 ・染髪、ツーブロック等、頭髪の加工はしない。 ・身だしなみを整え、アクセサリーはつけない。 ・常に整理整頓をし、身の回りの環境を整える。 ・携帯電話等、不要物は持てこない。								

人権のための教育

児童会・生徒会	ハートフル下京(年3回)	心の輪キャンペーン(12月)						
地生連	人権標語作成(11月～)	人権標語横断幕作成(12月)						
P T A	人権啓発パレード(4月)	人権街頭啓発活動(12月)						
人権学習	人権月間取組	いじめ防止取組	総合育成支援教育	男女平等教育	同和問題教育	外国人教育	性教育	情報モラル教育

※各校時期・内容異なります。